

研究者はなぜ不正行為を行うのか



2014年のSTAP細胞事件の後、研究者の不正行為が数多く報道されていますが、どうしてそれが不正行為とされるのか、研究者がなぜ不正行為を行うのかといった視点での報道は多くありません。研究不正の調査に実際に参加した経験などから、これらの疑問についてお答えします。

(後半はいつものように気軽な質問タイムです)



■ゲスト:湯元 昇(ゆもと のぼる)さん
大阪大学大学院薬学研究科 特任教授

2023年12月16日(土) 14:00~16:00

会場:ラスタホール 2F 多目的室2 (伊丹市立生涯学習センター)

参加費800円(税込)・要事前予約・詳細は裏面をご覧ください